

2020年度 特許フォーラム

光主要産業の特許出願動向

一般財団法人光産業技術振興協会では、2020年度特許動向調査委員会活動の一環として、来る2021年3月5日に「特許フォーラム」を開催いたします。今年度は周知のとおり、新型コロナ禍の営業で大きな会場に集まって頂くような形の開催は出来ませんので、ネット会議システムによるリモート形式で開催することといたしました。本フォーラムでは、特許動向調査委員会が今年度行った光技術に関する調査結果を報告するとともに、現在、柳田国際法律事務所 弁護士としてご活躍する一方、大学院法務研究科などで後進を育てるなど幅広くご活動されている元知的財産高等裁判所長の清水 節 氏をお迎えし、特別講演を行います。

同氏は、長年に渡る裁判経験と知財訴訟の実態を熟知した立場から、産業界にインパクトを与えるような訴訟事例を交えたご講演を予定しております。この機会に、是非ともご聴講頂けますようお願い申し上げます。インパクトを与えるような訴訟事例を交えたご講演を予定しております。ネットを使ったリモート形式でご不便をおかけすることもあるかと存じますが、この機会に、是非ともご聴講頂けますようお願い申し上げます。

2021年

日時

3月5日（金） 13:20～17:00

開催
方法

ネット会議システムによるリモート形式で開催

特別講演

テーマ：「進歩性を中心とする最近の知財裁判例と
裁判所とのコミュニケーションについて」



講師：柳田国際法律事務所 弁護士・弁理士（元知的財産高等裁判所長）

清水 節 氏（しみずみさお）

【講師紹介】

元知的財産高等裁判所長であり、現在柳田国際法律事務所所属の弁護士です。現在では弁護士業務の他、大学での講義などを通じて、後進の育成にも関わっており、知財法務の分野で幅広くご活躍されています。

- ・慶應義塾大学大学院法務研究科（法科大学院）客員教授
- ・早稲田大学 大学院法務研究科 非常勤講師
- ・東京地方裁判所 民事調停委員 知財調停担当 etc.

また、最近の著書には、『特許判例百選（第5版）』・『著作権判例百選（第6版）』有斐閣や『Q&A商標・意匠・不正競争防止の知識100問』日本加除出版などがあります。

参加申込

・参加費 無料

・申込み 下記WEBフォームよりお申込みください。
なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。

<https://forms.gle/aKLCn8MaZXbitZ528>

プログラム

(敬称略)

挨拶と今年度調査概要の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **13:20~13:40**
児玉 泰治 (特許動向調査委員会 委員長, 国立研究開発法人産業技術総合研究所)

2020年度主要光産業の特許動向調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **13:40~14:50**

- ・光通信ネットワーク 石川 裕士 (日本電信電話株式会社)
- ・太陽光エネルギー 馬場 昌之 (三菱電機株式会社)
- ・レーザ加工 山中 圭一郎 (株式会社パソナナレッジパートナー)
- ・光センシング・計測 本庶 誠 (住友電工知財テクノセンター株式会社)

Q & A

休憩 (リフレッシュタイム)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **14:50~15:00**

挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **15:00~15:05**
小谷 泰久 (一般財団法人光産業技術振興協会 副理事長兼専務理事)

特別講演・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **15:05~17:00**

テーマ:「進歩性を中心とする最近の知財裁判例と裁判所とのコミュニケーションについて」
講 師: 柳田国際法律事務所 弁護士・弁理士 (元知財高等裁判所長)

清水 節 (しみず みさお)

【略歴】

1977年 東京大学法学部卒業、1979年 司法研究所終了、横浜地方裁判所を皮切りに各地の裁判所を歴任、1996年に東京高等裁判所の知的財産部に赴任、その後、2010年に知的財産高等裁判所に初赴任、一度地方に勤務したが、2013年に部総括として知的財産高等裁判所に再赴任し、2017年に知的財産高等裁判所長。弁護士登録は、2018年。

お問合せ

一般財団法人光産業技術振興協会 特許フォーラム事務局 板倉・鈴木
〒112-0014 東京都文京区関口1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル7F
TEL:03-5225-6431